

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウエイト (R1)	H30実績	R1目標	R2目標	ウエイト (R2)	中期経営計画 (H24~R3)		R2目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
						実績[見込]			R2目標	最終年度目標		
① 少子高齢化社会など時代の要請に応える住宅の供給	多様化するニーズに応えるリノベーション住宅の供給		戸	10	239	207	↓ 146	10	-	-	入居状況や完成住戸の戸数を精査し算出した当初目標値にコロナ影響を反映	団地毎の入居状況や完成住戸の戸数を見極め、リノベーション住宅を供給
						[208]						
② 地域コミュニティの形成支援	地域コミュニティ活性化及び地域の防災意識向上を図るイベントの開催		回	10	8	9	↓ 7	10	-	-	前年度実績を上回る当初目標値にコロナ影響を反映	・お客様向け広報誌「すまいる」などでコミュニティの醸成や防災意識の啓発に向けた情報発信 ・イベント開催に向け、自治会や市町村、NPO法人等と調整
						[9]						
③ 戦略的な広報活動の実施	公社及び公社事業の認知向上のためのプレスリリース配信回数		回	10	39	40	-	-	-	-	-	-
	公社ウェブサイトの訪問ユーザー数(月平均)					☆						
④ 環境改善の取り組み	団地共用部分における水銀灯等照明器具のLED化率 <>は、参考値で実施団地数	☆	%	-	(28.6) <9>	-	41.8 <7>	10	-	-	・全体に占めるLED化率を明確にするため累積値を指標に設定 ・前年度増加したLED化率を上回る目標値	・自治会との調整 ・計画的な工事実施と進捗管理
						[(34.7)] <6>						

III. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

⑤ 法人経営の安定性の確保	経常利益(賃貸管理事業のみ) <>は、参考値で一般会計全体の経常利益		億円	10	25.8 <20.6>	17.1 <16.4>	↓ 17.0 <14.5>	10	-	-	令和2年度の予定損益に基づき算出した当初目標値にコロナ影響を反映	・社債の発行による資金調達コストの縮減 ・効率的な保有資産の活用
						[18.4] [<18.7>]						
⑥ 法人経営の効率性の確保	公社賃貸住宅稼働率 (年間契約家賃/満室時契約家賃)		%	10	91.9	91.8	↓ 91.9	10	-	90以上	今後の推計値に基づき算出した当初目標値にコロナ影響を反映	・入居促進キャンペーンの実施 ・利便性の良い場所への窓口の移転 ・休日の窓口・電話対応や部屋案内の実施 ・企業の社宅利用等の促進
						[92.5]						
	過年度滞納に係る収納額		千円	10	175,698	151,231	-	-	-	-	-	-
						[152,499]						

【凡例】

- ・☆はR2年度からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・[]内の数値は、参考として記入した実績見込値
- ・()内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値